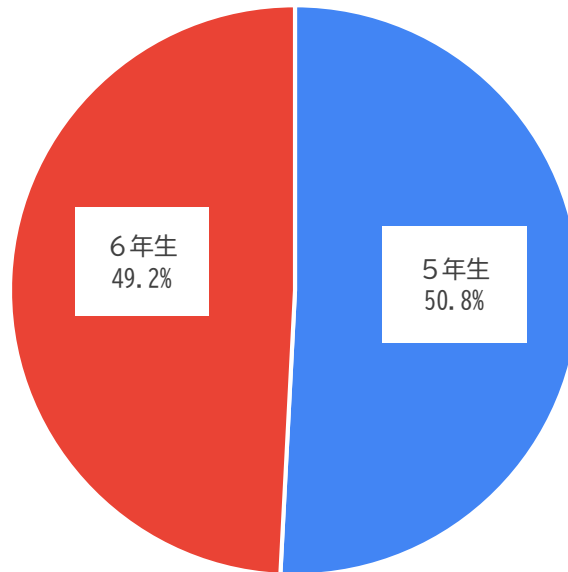


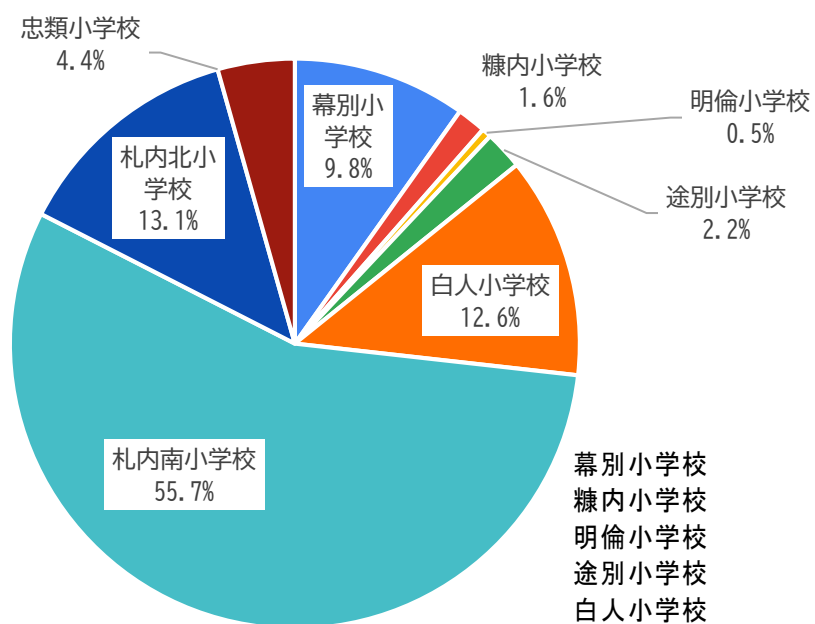
<アンケート調査結果>

問1 お子さんの学年は何年生ですか。



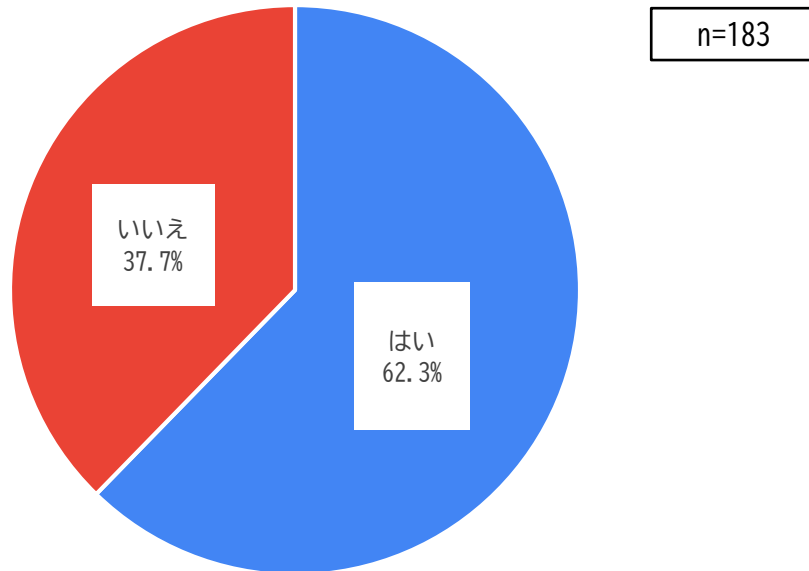
5年生	93人
6年生	90人

問2 お子さんはどの小学校ですか。



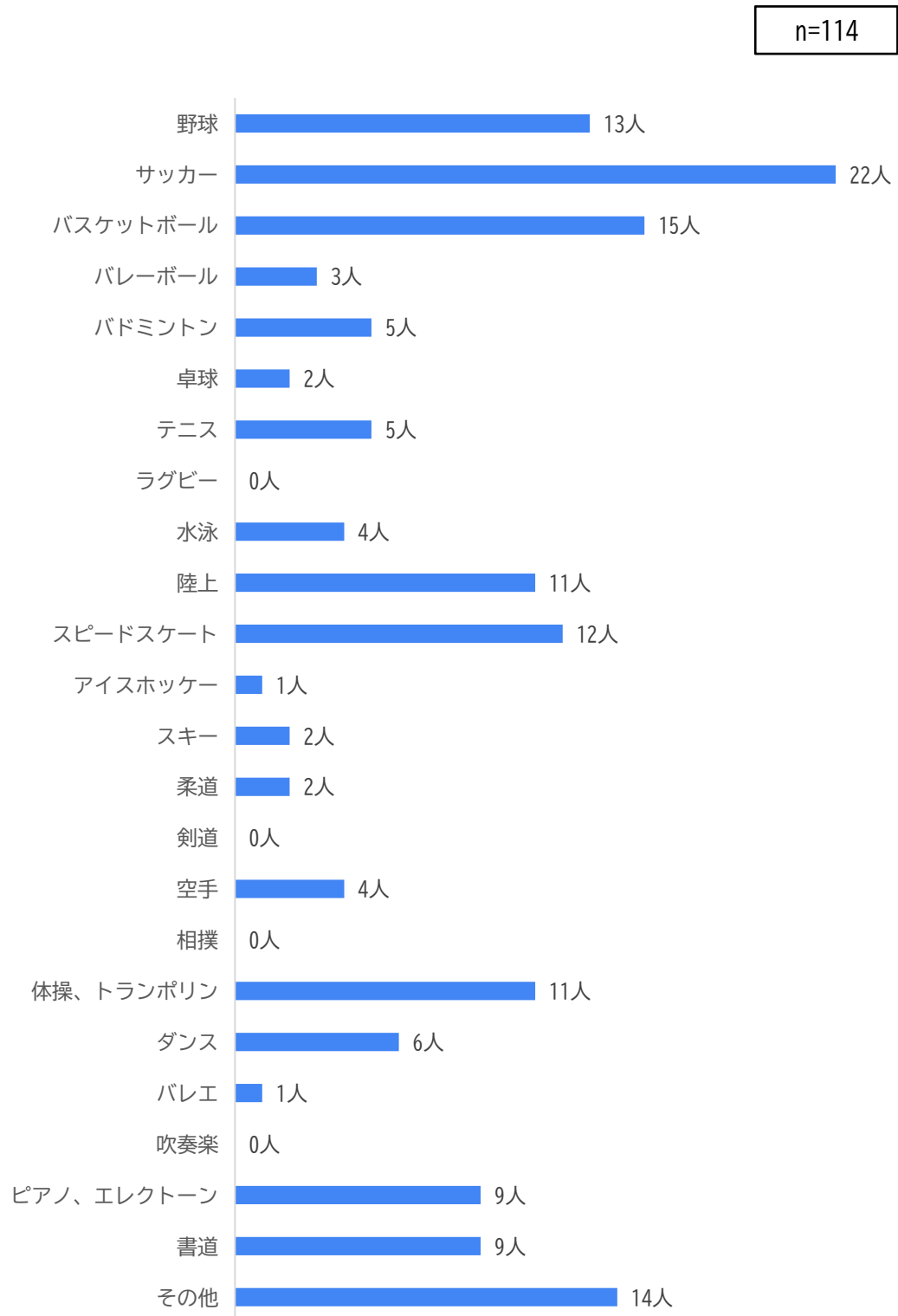
幕別小学校	18人
糠内小学校	3人
明倫小学校	1人
途別小学校	4人
白人小学校	23人
札内南小学校	102人
札内北小学校	24人
忠類小学校	8人

問3 お子さんは現在、少年団やスポーツクラブ、文化芸術活動などに加入していますか。



問4 お子さんは、現在、何の活動に参加していますか。複数あればそれぞれ回答してください。

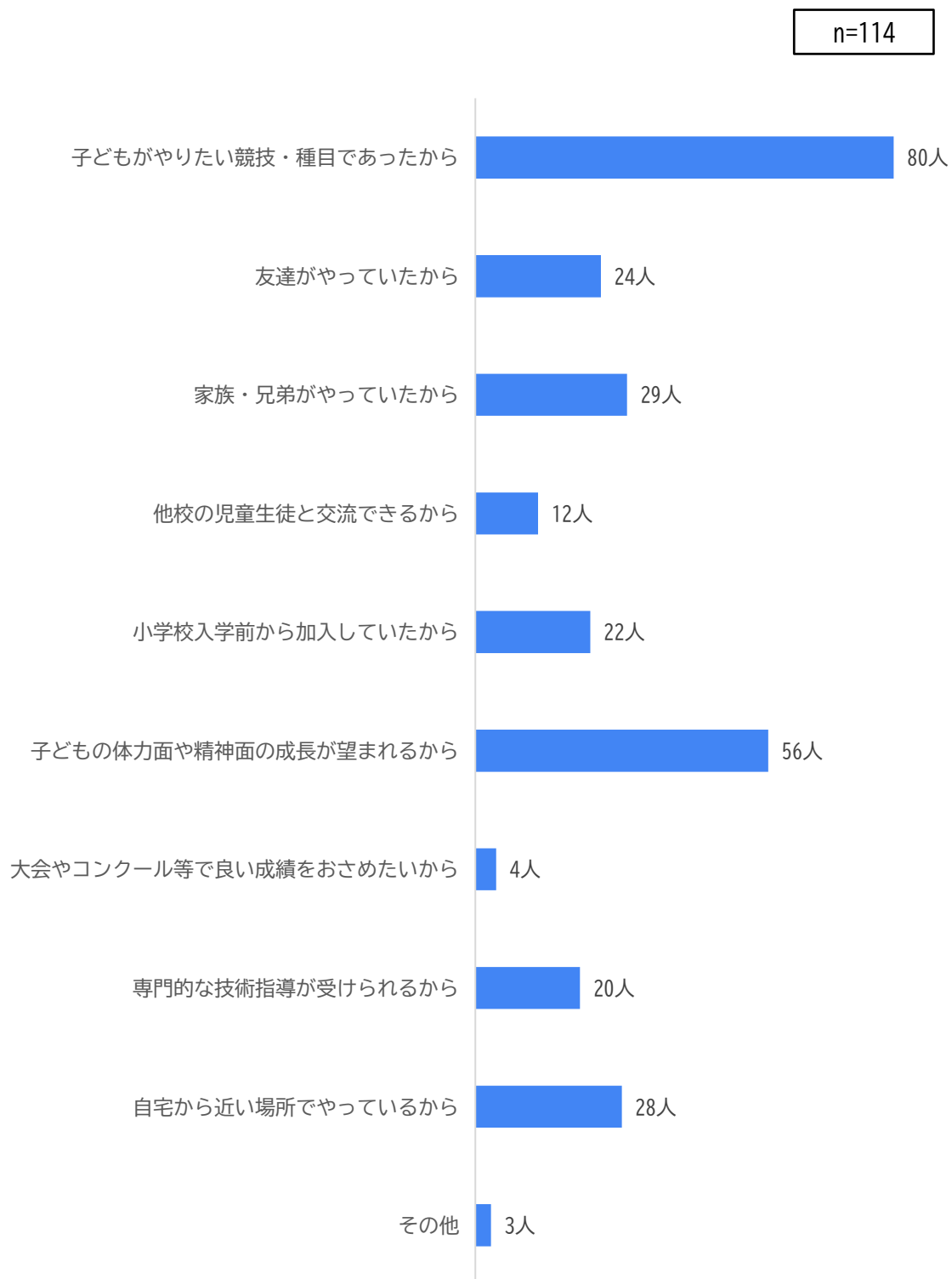
(問3で、「はい」を選択した保護者のみ回答)



※その他（ジャズ、カヌー、和太鼓 など）

問5 お子さんが活動に参加している理由は何ですか。複数あればそれぞれ回答してください。

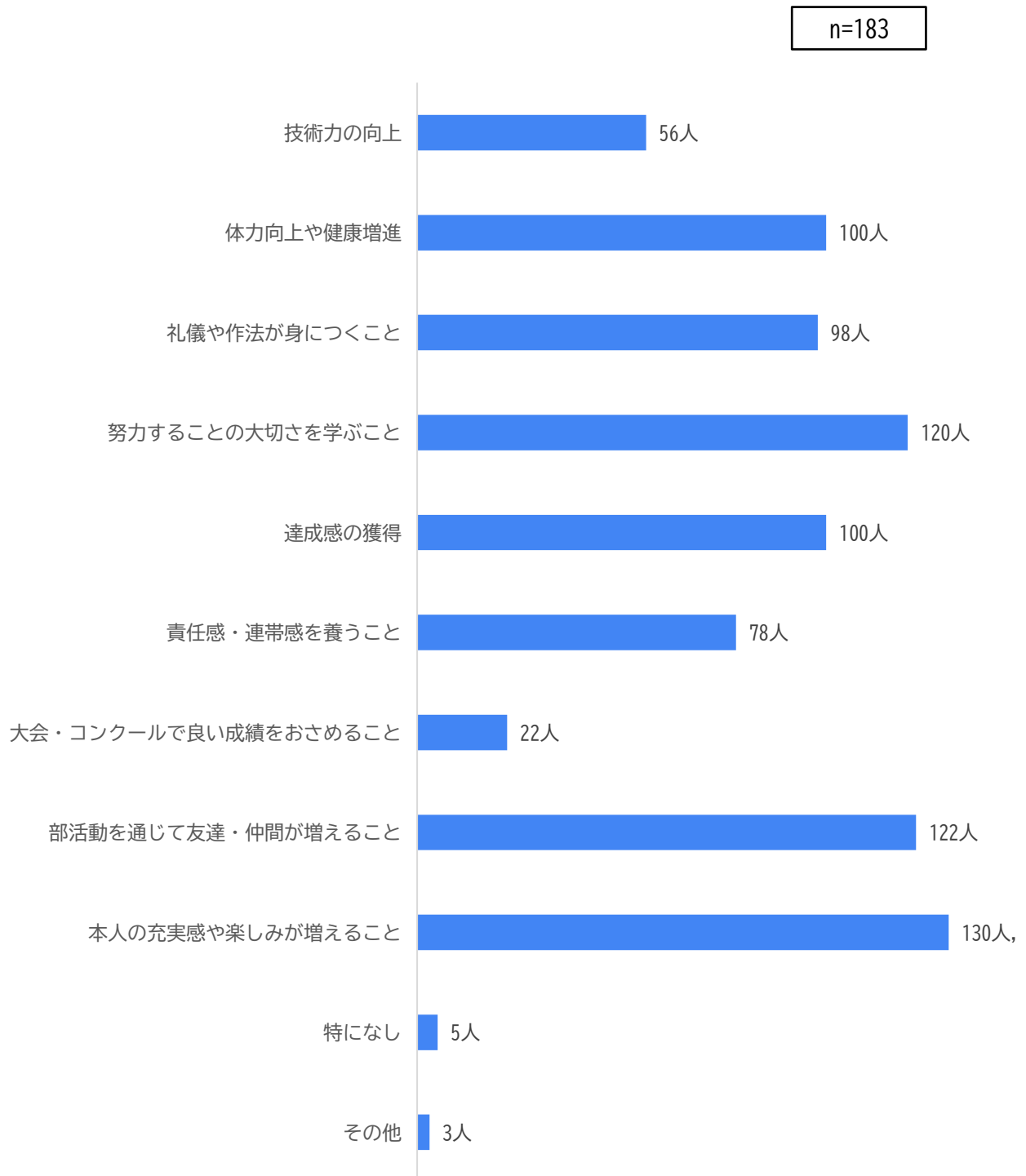
（問3で、「はい」を選択した保護者のみ回答）



※その他（将来の夢のためにやっている、子どもが興味を持ったから など）

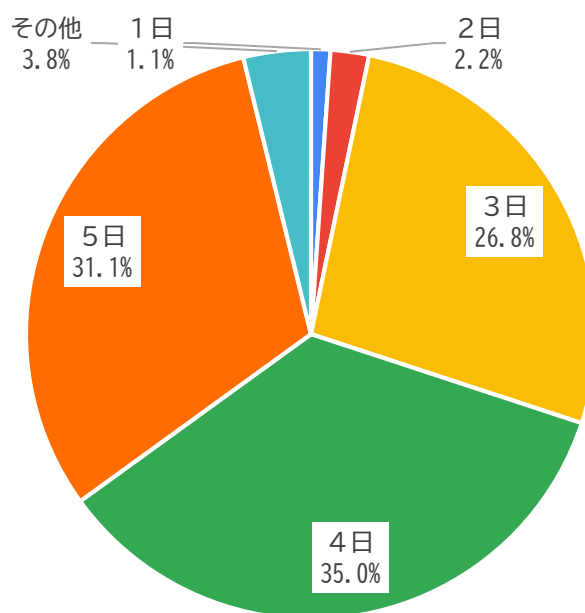
問6 お子さんが中学校に進学してから、学校部活動に入部するとしたら、中学校の部活動に期待することは何ですか。複数あればそれぞれ回答してください。

(問3で、「はい」を選択した保護者のみ回答)



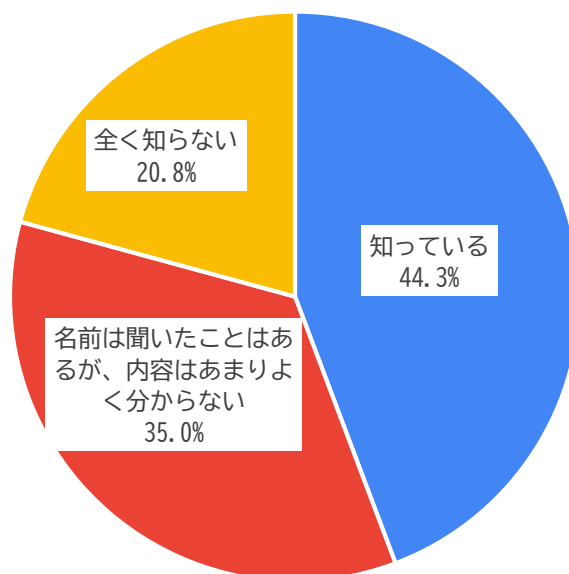
※その他（送迎バス、親の送迎なしに活動に参加できること など）

問7 中学校の学校部活動について、1週間のうち活動日の日数はどのくらいが望ましいとお考えですか。



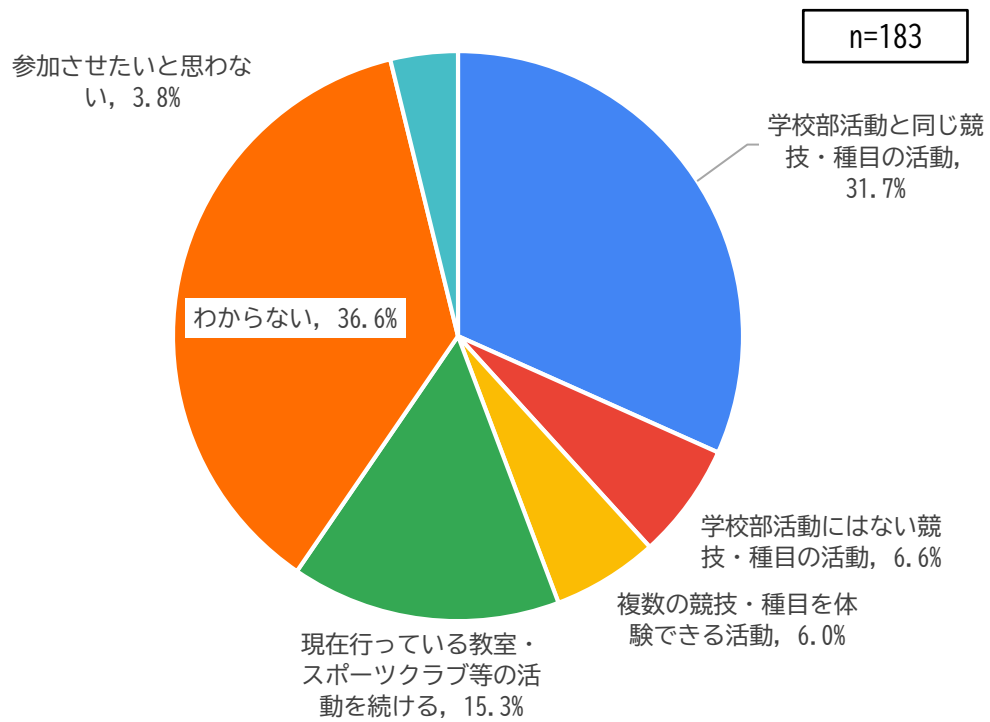
n=183

問8 学校部活動の地域移行について、知っていますか。

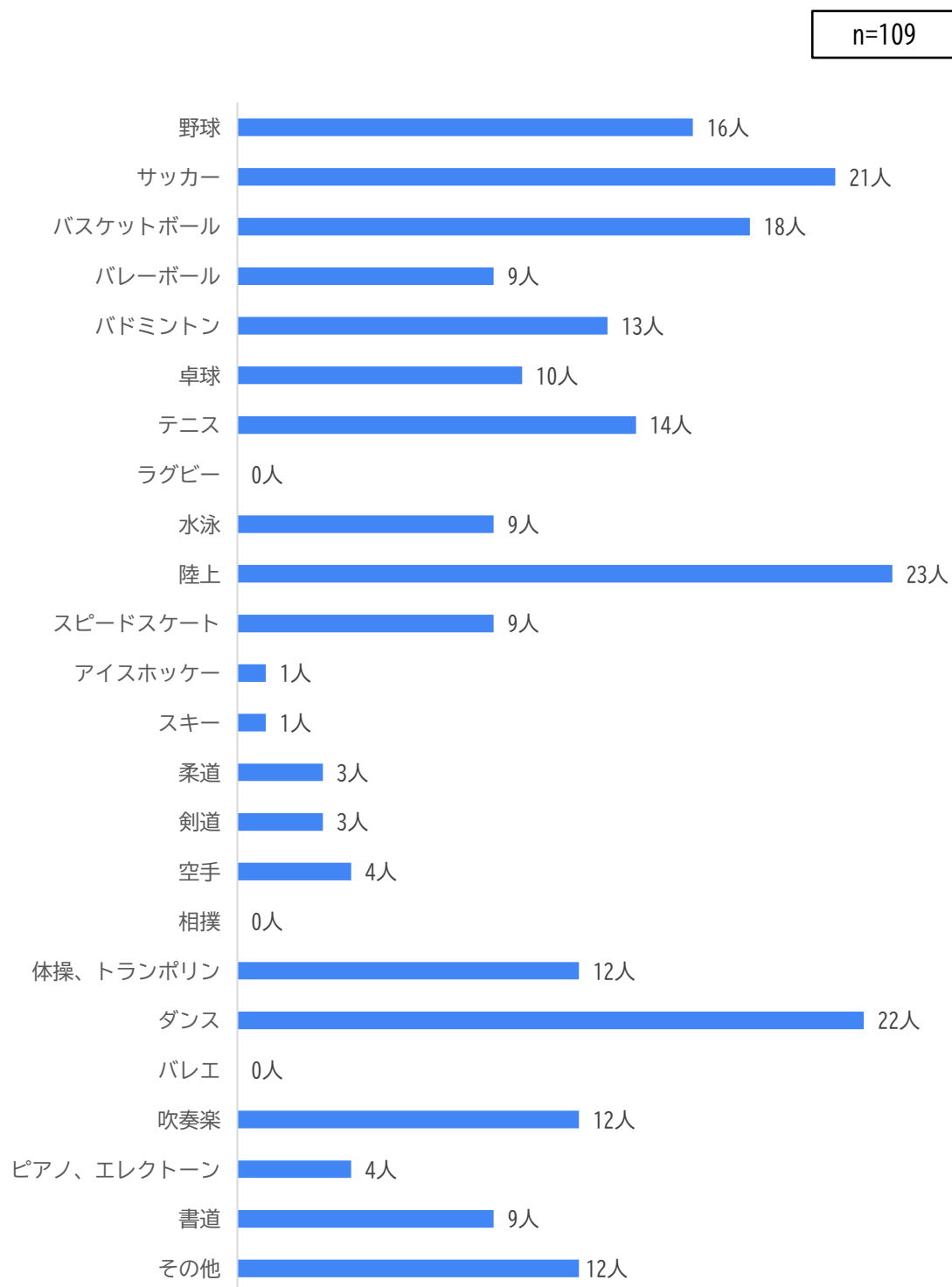


n=183

問9 休日の学校部活動を地域のスポーツクラブや文化団体等が運営する教室等の活動へ移行した場合、お子さんを参加させたい活動は次のうちどれですか。



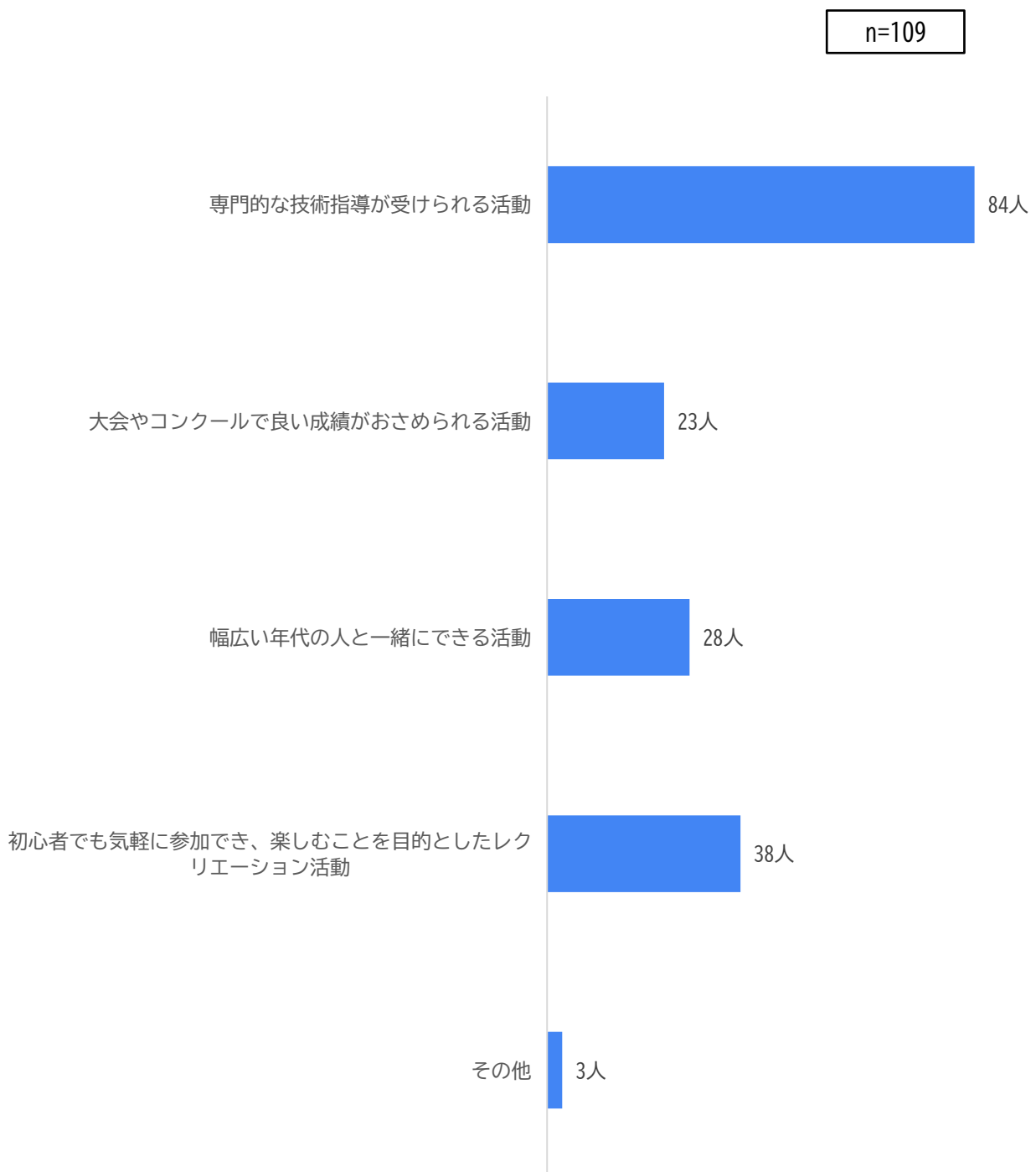
問10 それはどのような活動・種目ですか。 複数あればそれぞれ回答してください。
(問9で、「学校部活動と同じ競技・種目の活動」、「学校部活動にはない競技・種目の活動」、
「複数の競技・種目を体験できる活動」、「現在行っている教室・スポーツクラブ等の活動が続ける」を選択した保護者のみ回答)



※その他（美術、カヌー、本人が選ぶことなので決めていない など）

問11 休日の学校部活動が学校ではなく、地域のスポーツクラブや文化団体等が運営する教室等の活動へ移行した場合、どのような活動が望ましいと考えますか。複数あればそれぞれ回答してください。

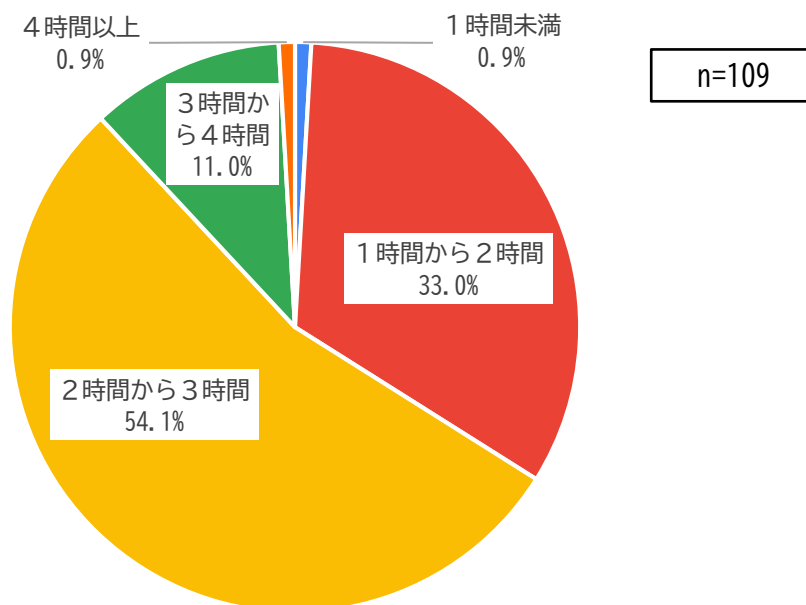
(問9で、「学校部活動と同じ競技・種目の活動」、「学校部活動にはない競技・種目の活動」、「複数の競技・種目を体験できる活動」、「現在行っている教室・スポーツクラブ等の活動を続ける」を選択した保護者のみ回答)



※その他（部活動と同様のもの、保護者が介入しなくてもいい活動 など）

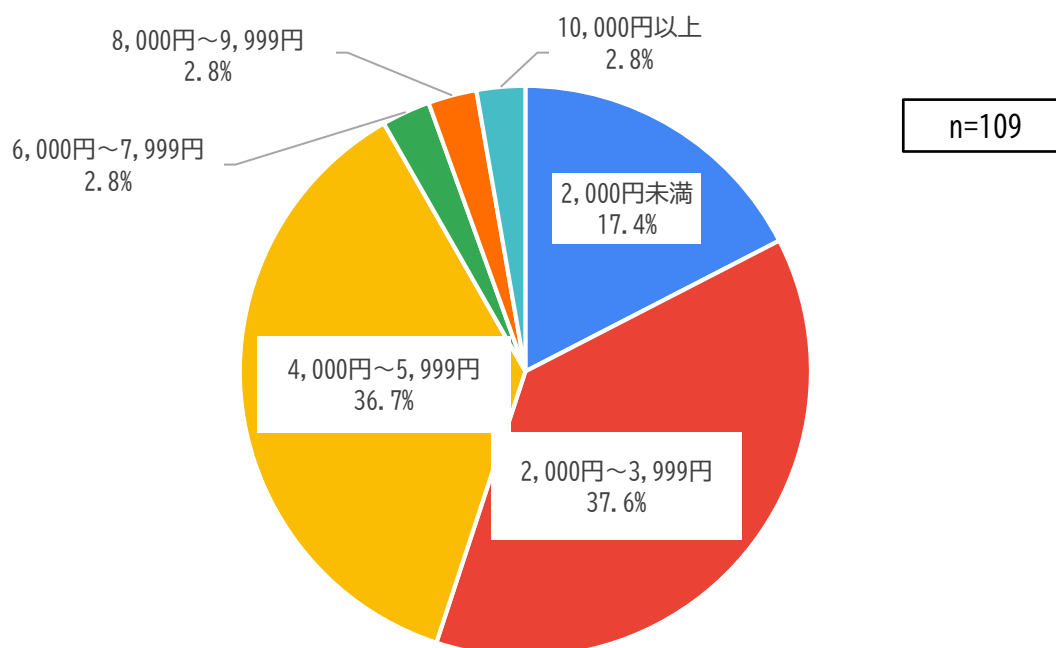
問12 休日に地域のスポーツクラブや文化団体等が運営する教室等の活動に参加させる場合、どのくらいの活動時間が望ましいと考えますか。

(問9で、「学校部活動と同じ競技・種目の活動」、「学校部活動にはない競技・種目の活動」、「複数の競技・種目を体験できる活動」、「現在行っている教室・スポーツクラブ等の活動を続ける」を選択した保護者のみ回答)



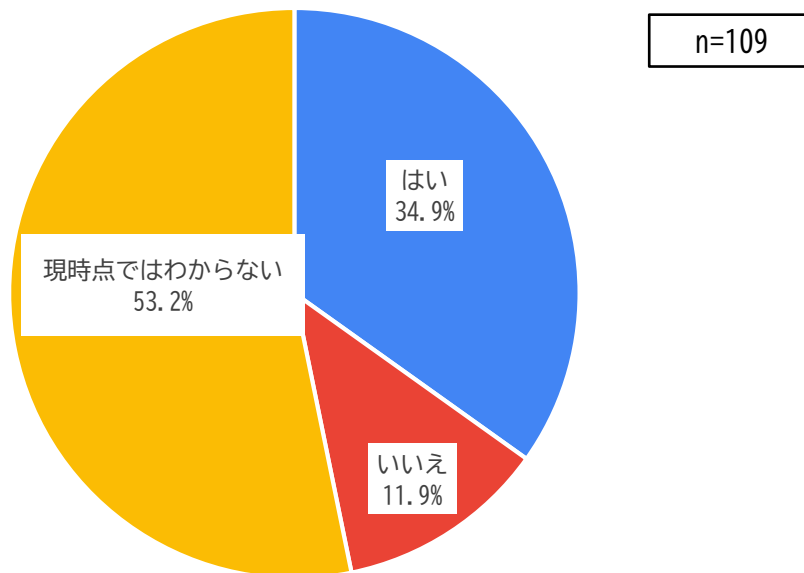
問13 地域のスポーツクラブや文化団体等が運営する教室等の活動に参加させる場合、参加費等（月額）は、いくらまで負担できますか。

(問9で、「学校部活動と同じ競技・種目の活動」、「学校部活動にはない競技・種目の活動」、「複数の競技・種目を体験できる活動」、「現在行っている教室・スポーツクラブ等の活動を続ける」を選択した保護者のみ回答)

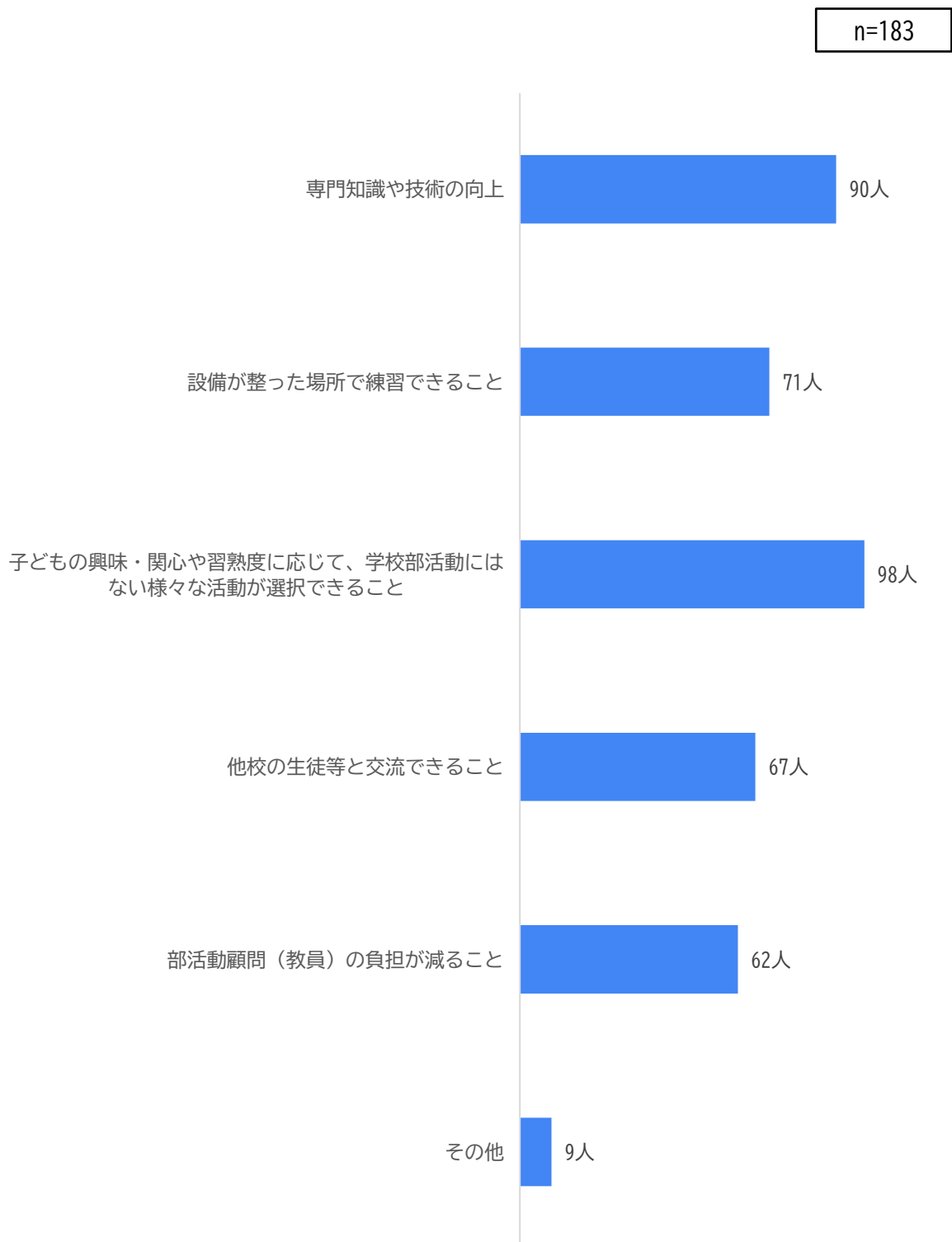


問14 地域のスポーツクラブや文化団体等が運営する教室等の活動場所への移動について、保護者の送迎は可能ですか。

(問9で、「学校部活動と同じ競技・種目の活動」、「学校部活動にはない競技・種目の活動」、「複数の競技・種目を体験できる活動」、「現在行っている教室・スポーツクラブ等の活動を続ける」を選択した保護者のみ回答)

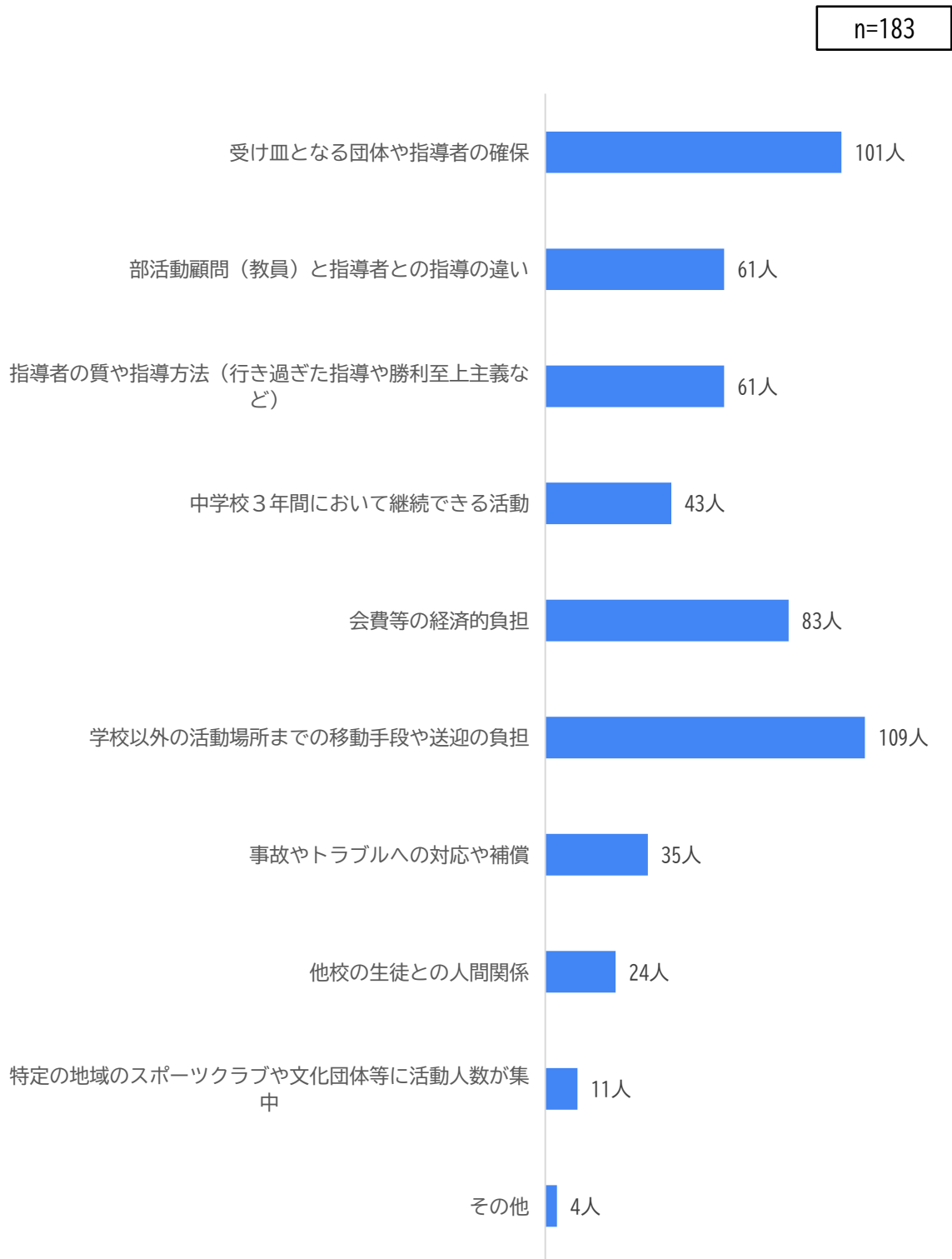


問15 休日の学校部活動が地域のスポーツクラブや文化団体等が担う教室等の活動へ移行することについて、期待することありますか。複数あればそれぞれ回答してください。



※その他（僻地の子どもでも参加できる様な環境、親の送迎なしに活動に参加できること など）

問16 休日の学校部活動が、地域のスポーツクラブや文化団体等が担う教室等の活動へ移行することについて、心配や負担となることはありますか。複数あればそれぞれ回答してください。



※その他（学校側との情報共有、特になし など）

問17 部活動の地域移行について、ご意見があれば、お書きください。

糠内中学校は今現在、部活動選択ができないので、今すぐ、地域移行で、生徒の選択肢を増やして欲しいです。（現在平日週三回の活動の部活一つのみ）また、送迎の問題が大きく、土日平日バス運行も検討して欲しいです。町の中学生と差があるのは、疑問であり、土日からはじめるのであれば、早くしてほしいです。よろしくお願い致します。

地域移行を完全にする前に、こういう場所がありますよというのが数年前からチラシなりパンフなり教えていただく方法があると困らないのかなとおもいます。
ピアノを習っているので、部活が学校になくなくても困ることはありませんが、部活もやってみたいと言っていて、学校にないスポーツなど調べても問い合わせがのってなかったりすることもあるので、外部で探すというのが大変だなと感じたので、完全に地域移行する前から少しづつでもわかるようにしてもらえたらいいのかなと思いました。

スポーツクラブの質や理念が気になっている。部活動はチームワークや礼儀はもちろんだが勝利を目指しているところがあるが、地域移行した先ではみんなで楽しくやるのがメインになってくると、様々な事にズレが生じると思われる。教育委員会の皆様はわかっておられるかわかりませんが、個人的に幕別札内スポーツクラブを地域移行の場と考えているならやめた方がいいと思います。いいコーチが来てももともなコーチは長続きしないと思います。クラブの体制や考え方が古いです。昔はボランティアが当たり前で成り立っていたと思いますが、今の時代はそうはいきません。それを良しとしているのは誰なのかよく考えた方がいいと思います。

糠内のような小規模校は、少年団や部活動の継続も大変ですね。子どもの体力低下は講演会等で聞いているので、取組みは必要だと思います。

学校側の引き継ぎミスなどにより、幕別町の文化奨励賞、スポーツ奨励賞の推薦を忘れられてしまいました。学校側からは「また次回頑張ってくれば推薦します」と説明がありましたが、地域移行によりこのような情報集約漏れが生じ、同じような被害が増えるのではないかと危惧しています。子の学校側への不信感も簡単には拭えない状態でした。

学校から一般になると大会の連絡の遅れ、大会参加費の助成の有無など曖昧なことが増えること。送迎が必要だと親の仕事の都合で遅れたら休むことがあり、そのことをやる気と繋げられると子供が理不尽さを感じる。先生が指導するのと一般の人が指導するのでは保護者同士の付き合いが違ってくる。

帯広や音更など人口が多い地域であれば、指導者の確保や比較的家から近い場所での活動など可能と思うが、人が少ない地域では指導者の確保すら難しいと思う。近隣町村合同で、となったとき、結局送迎ができるかどうか、そもそも月謝？が払える額なのか等、家庭の経済格差が如実に現れると思う。親の居住地によって子どもの活動に差が生まれないう、対策をしてほしい。

部活動の地域移行自体よくわかりませんが親の送迎、役員等親に負担がかからないような部活動になるようにしてほしい。

教員の負担軽減としては良い取り組みだと思います。教育的配慮などがなくなり、勝利至上主義になってしまわないかが不安です。

やりたい部活をさせてあげたいが、活動場所までの送迎をしたくても仕事上厳しいので、送迎負担が無くなるようにしてほしい。

休日に活動しなくて良いと思う。

今後どのように進んでいくのか、とても不安です。全力で頑張っていきたい子どもたちが、消化不良にならず、目標に向かって全力で頑張れる体制づくりをしていただけるとありがたいです。丁寧なアンケートをしてくださりありがとうございます。

スピードスケートの全中大会が無くなるそうで、先生達の負担を考えるとわかるころもありますが、先輩達の活躍に憧れ、そこに向けて頑張っていたところで、半分目標を失った気持ちでいます。
代替え大会も、今まで通り、町の支援、応援が無くなるとなると、資金面で家庭の負担も多くなり、実力はあるのに、行けない子供が出てくると思います。全国大会に行くのに学校で壮行会などもないと、子供のモチベーションも下がります。サッカー、野球などのスポーツは全中大会があるのに、不公平に思います。メジャーじゃないスポーツは人口さらに減っていくと思います。浮かばれないのなら、未就学児の頃から始めるときに、そのスポーツを選びませんので。全中大会廃止、もう決まってしまったものは仕方ありませんが、もう少し、救済策を深く考えて頂ければと思います。

地域移行をするにあたってのアンケートは取られても実際に実施する時期などがまだ示されていないことが気になります。見通しが経つのかどうか知りたいです。

今はやりたい部活が中学校にはなく、地域移行したとしてもその種目があるのか、今ある部活だけなのかがわからず、子供が不安に思っています。まだまだはっきりとはきまっていないのはわかりますが、なるべく子供の不安が大きくなるように対応してほしいと思います。

学校の先生たちが部活動を見れないなら仕方ないけど、みれる場合は教員でやってもらえばいいし、絶対に移行します。とかじゃなく臨機応変に対応するようにしたらいいと思う。それと、もしそれぞれのスポーツ等で知識がない先生が無理してでも顧問してるような状況があるなら知識がある外部で引き受けてもらう方がいいのかなとも思う。

望んではないが、部活動で先生の負担が大きいことは確かだと思うので、致しかたないことだと思う。

今まで通りの方が良いです

現在の中学校の先生方の時間的、精神的、体力的な負担を考えると、部活動を学校教育から切り離すのには納得できますし、賛成です。ただ、その受け皿が地域のスポーツクラブや一般住民の文化団体のボランティアに、となると、熱意や責任感の部分で中学校の先生方と同じレベルは求められません。したがって指導の質は徐々に低下していくのではないのでしょうか？

幕別町はオリンピックのまちをうたっていますし、文化活動でもすぐれた功績を残している方を多数輩出していることが、「町の強み」だと思います。これからも、この強みを維持・発展させていくのであれば、必要なのはしっかりと予算をかけることです。そして、町の職員として(まずは期限付き職員でもよいと思います)、専門的な知識や技術や経験を有する「部活動指導員」のような専門職員を採用することが不可欠だと思います。(特に野球、吹奏楽、バレーボール、バスケットボール、テニスなど町内の複数の中学校に存在する団体競技の部から)。その方に町全体のスポーツや文化活動のイニシアチブを責任をもって取っていただく。例えば4つの中学校を巡回指導したり、各校の状況に合わせた練習プランを立てたり、など。その上で、現場で地域スポーツクラブや文化団体の力を借り、中学校の先生方の負担を極力減らすというのが、10年後・20年後の「オリンピックのまち」幕別町のすがたを見据えたときに大切だと思うのですが、いかがでしょうか？

学校の部活動も無くならず競技者がやりたい所で自由に活動できるようになったらいいと思う。

指導者格差や地域拡散を産んでいる現状、義務教育の間だけでも格差を小さく出来れば、大会に出場しても諦めずに頑張れるのではないかと思う。普段の練習と時でも休日でも質の良い指導が受けられたら成長するので、そこを考えて頂けたらと思う。

土日の試合や大会がない日は休みや自主練習にして先生達の負担を減らしてもらってもいいと思います

小学校でいい成績を残しても中学校の部活に行ったら専門のコーチがいなくて子どもたちがかわいそう。やる気のないだらだらで部活をする、少年団のときあんなに頑張ったのにと思います。だから地域から専門のコーチのもと、やってもらいたい。

都市では可能であるか、幕別のような地域では受け皿が少なすぎる。地域により子供たちの選択肢が偏ったり、なくなったりするのは子供の将来にプラスにならない。そして、学校と繋がりが薄くなりより問題が増える。

教員の負担軽減。適切な指導者確保も早急をお願いします。

地域移行賛成です。たまに間違ったルールのまま指導される先生もおられるので、わかってる方に指導していただいた方がいいのではと思います。
上の子の部活動では、指導者がルールを誤ったまま認識しており正しいルールで活動した生徒が叱られたことがありました。このようなことから、地域移行の方が良いのではと考えます。

1人親にとって、送迎などの負担はきつい。指導者の負担もそれほどなく、熱くならない程度の部活動があれば親は助かります。勝つ事に特化する親もいるので、難しい問題だから、部活動に参加させるのは悩ましいところがあります。本人は部活動をしたくても親が協力できない事や経済的に厳しいとなるのは悲しいことで一番の悩みです。地域活動移行の前に問題は沢山あります。質問の意図に反したこと書いて申し訳ありません

保護者が忙しい場合に、活動に参加することができないことが気になります。少年団でも親が送迎できず入部できないことがあるので、学校から離れることによって参加できない子供たちが増えると思います。地域移行することによって、先生の負担がへることは、とてもいいことにだと思いますが、指導者が子供に公平に指導できるのかも心配です。

『練習場所が遠いと送迎が難しく、本人がやりたくても参加させてあげられない』と言う、地域格差が生まれてしまうのが心配です。どこに住んでいても参加できるようにバスを出してくれたりなどがあるとすごくありがたいです。

現在、私自身もボランティアで中学生に陸上競技の指導をさせて頂いていますが、指導者の確保が困難であり、今後の活動内容や活動時間に不安があります。現実的に、子どもたちが通しやすい時間で、日々の指導を一貫性を持って行っていくには、それを仕事の一環でできる環境にある人しか担えないことだと思います。自分の仕事や家庭がどうしても優先されるなか、指導者を確保するのは難しいと思います。働き方改革として教員の部活動に参加する時間を無くしていくのであれば、逆に、働き方改革として、部活動に専念できるよう普段の業務を調整していく方がより現実的かと思います。せっかく教員免許を取得され、子どもたちに指導する専門的な知識があるのだからこそ、子どもたちへ授業では得られない達成感や責任感、チームや同じ部活動のメンバーとの絆を深めるよう指導できる時間の確保や教員数を増やし業務を分担していくべきかなと思います。子どもたちに指導するのが誰でもいいとは思えにくい現代です。親としても子どもに指導する立場の方は、子どもたちへの関わり方や、それに特化して知識のある方に指導してもらいたいです。子どもたちにとっても、親にとっても、先生は先生で、先生からは色々教われると思っています。なので、部活動についても、普段から先生として指導する立場の方から教えてあげてほしいと感じます。